

ジェイアールバス東北本部

第20号 2025年3月14日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3982
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

申4号「2025年度夏季ダイヤに関する申し入れ」について団体交渉を行う！

JR東労組バス東北本部は、3月14日に「2025年度夏季ダイヤに関する 申し入れ」について団体交渉を行いました。主な交渉経過は以下の通りです。

- (組合)2024年9月1日から2025年1月31日までの間において乗務員勤務制度、協約、協定、労働基準法上の問題点を明らかにした上で遵守し、問題が発生している職場については要員も含め対策を講じること。
(会社)問題はなかった。要員の確保についてはあらゆる手段で引き続き採用を強化していく。
- (組合)2024年度冬季ダイヤにおける検証事項と内容について明らかにすること。
(会社)青森支店の多客期に乗務員の協力を得ながらお客さまに合わせた柔軟な対応をして頂いた。酸ヶ湯温泉の転向場が大雪の影響で除雪が間に合わず、八甲田ホテルで転向する際に大雪でバスがスタックし、雪壁に接触する事象が発生した。安全第一でやっている。
- (組合)健康維持と休息时间確保の観点から、各職場において拘束時間が13時間を超えるダイヤについては最大限できる範囲で13時間以内とすること。
(会社)今後も引き続き改善に努めていく。
- (組合)勤務間インターバルについては、9時間以上を確保できないという事象が発生していることから、改善基準告示で基本となっている11時間以上の休息时间確保を前提としたダイヤを作成すること。
(会社)2025年4月1日から翌日までの休息时间9時間以上の確保を目的として、盛岡—久慈線(白樺号)の盛岡バスセンター発17:40を30分早めた。今後もお客さまのご利用状況を鑑み、引き続き改善に努めていく。
- (組合)盛岡支店白樺号の盛岡バスセンター乗り入れのダイヤについて、特に冬期間の雪害による盛岡市内の道路状況を鑑みて、連続時分オーバーの懸念や休息时间が確保できないなどの懸念があることから持ち便を変更すること。または発着時間を見直すこと。
(会社)2025年4月1日から泊地での休息时间確保を目的として、盛岡バスセンター発最終便の17:40の時刻を30分早める。また、連続時分オーバーの実績が無いことから現状維持とする。
- (組合)福島支店11Aダイヤについて、特に冬期間は早朝からチェーンを装着し、また雪害によって川俣便の遅れ運行が発生した場合、あぶくま号運行発車時間までに時間的な余裕が無く、さらに早朝より連続した勤務により覚低走行になる恐れがあるため、安全上の懸念と乗務員の負担軽減の観点から川俣線運行とあぶくま号運行は別々の運行とすること。
(会社)当該ダイヤについては、泊地での休息时间等も含めて、2024年度バス運転者の労働時間等の改善基準告示に抵触しないことから、現状のダイヤで問題ないとする。疲労があるのであれば、休憩個所や時間を調整することも考えていく。
- (組合)大雪による雪害対応について、各現場間の的確な指示伝達や連絡体制が不十分であるとの声が多数出ているため改善すること。
(会社)災害等の異常時対応として、現行同様に本社営業部が主導で、現場と対策会議を開催して今後の運行等を判断していく。
- (組合)ダイヤを作成する際、現場で出ている様々な意見を最大限尊重し、無理のないダイヤを策定すること。
(会社)今後もお客さまのご利用状況と収益性を考え、適宜にダイヤ作成を行い、今まで通り速やかに現場周知を行う。青森支店では意見交換をした。
- (組合)今後のダイヤ施策について明らかにすること。
(会社)・十和田湖線は、八甲田の雪の回廊で集客することを目的として、青森—十和田湖線は4/1から運行開始とした。また、八戸—十和田湖線については、4/12(土)から運行開始する。
・盛岡—仙台線は、共同運行会社との時刻変更を行うことで時刻変更を行う。(4/1)
・盛岡—久慈線(白樺号)の盛岡バスセンター発の最終便の時間を30分早める。(17:40→17:10)(4/1)
・仙台—富山/金沢線の全区間運行を行う。(4/1~)
・ドリーム山形/米沢—新宿線を期間運休する。(4/1~当面の間)
・仙台—古川線の青森支店、盛岡支店、仙台支店の担当便を変更する。(4/1~)
・川俣高校前線の渡利船場経由の路線を廃止する。(4/1~)

働きやすい職場をつくり出すために、各分会で諸問題解決に向け声を上げていこう！